委 員 会 ・ 部 会 の 目 標 設 定

（Ｈ２３年度～Ｈ２４年度）　　平成 23 年 7 月 15 日

担当副理事名：小西　英玄

委員会、部会名：「親なき後」検証部会

Ｈ２４年度末 達 成 基 準 （ 成 果 ）	支援ノートを会員に配布し、現場で活用できるシステムを創る。 その中から 「親なき後」の育成会活動として出来ることの検証 平成25年度は、 検証から見えてきたものを施策に反映する。
Ｈ２３年度末 達 成 基 準 （ 成 果 ）	「親なき後」の言葉の意味の共通理解をはかる。 「親なき後」の育成会活動として出来ることの確認。 そのことにより、本人と家族支援を考えていく。 その為に、“支援ノート”の必要性を共通認識して、ノート作成の基盤づくりを行う。

Ｈ23年度行動目標 （何をする）
「親なき後」は一つの表現方法である。 会員にとって、一番「重要性」を認識できる言葉でもある。 その言葉「親なき後」に会員の意識を集約することで『育成会』の必要性を再認識して、 『子どもたちへの支援』の充実を図る。 『子どもたちへの支援』の充実のため、『子どもたちの』情報発信・共有化をはかる為、 育成会ブランドの“支援ノート”の作成を行う。 ８月～１１月末　他育成会の資料を参考に“支援ノート”の雛型を作る。 １２月～１月　各理事・会長・委員の方にモニター。 ２月～年度末　整理・精査して、最終版を作成。
担当副理事長(委員長)としての行動目標（何をする）